

### ◆先行水使用の場合◆

先行水使用の場合は、スリックパワーモルタル1袋に対して先行水0.8ℓ～1.0ℓ

#### 【 ホッパー投入時の先行水の入れ方 】

ホッパーにスリックパワーモルタルと先行水を別々に投入する。

#### 【 T字管・曲がり管投入時の先行水の入れ方 】

T字管又は曲がり管投入口より、スリックパワーモルタルと先行水を別々に投入する。

先行水は、従来モルタルにとっては、必要不可欠通し作業において配管の湿潤効果及び流動性を高める効果がある。

だが 水量を誤ると閉塞を引き起こす要因になる。

少量の従来モルタル(それ以外のモルタル)は先行水により、モルタル自体及び先端コンクリートの品質を著しく低下させる。

生コン工場出荷モルタルの場合、水量を誤ると閉塞を引き起こす要因になる。

質量が多いので廃棄量増大、コストも高騰、圧送中において、従来モルタルと生コンクリートとの混ざりは度合いは、普通なので圧送するコンクリートが悪いとモルタル通過後、特にテーパー部分で閉塞する。